



Title	Evidence of the survival of ectopically transplanted oral mucosal epithelial stem cells after repeated wounding of cornea
Author(s)	杉山, 洋章
Journal	2014
URL	http://hdl.handle.net/10470/30890

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 2845 号	氏 名	杉山 洋章
審 査 委 員 会	主 査 教 授	清水 達也	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>角膜上皮幹細胞疲弊症患者に対して培養自己口腔粘膜上皮細胞移植による再生医療が、国内外で臨床応用されている。しかし異所的に移植された細胞がどのような挙動を示すかについてはこれまで研究がなされていない。本論文では、動物モデルを用いて移植後の口腔粘膜上皮幹細胞の挙動を検討している。細胞シート移植によって再建された角膜は透明で滑らかであり、移植部位に損傷を繰り返し作製しても、移植された上皮細胞が増殖し透明性が維持されたまま治癒した。さらに幹前駆細胞マーカーの発現も検出された。従って、異所移植された口腔粘膜上皮幹細胞は、眼表面上で長期間生着し組織修復に貢献できることが示された。</p> <p>本研究では熟慮された実験デザインがされており、細胞シートを用いた治療の臨床的意義に留まらず、幹細胞生物学の観点からも重要な知見が得られている。以上より、学位を与えるのに十分な技術、学識、論理的思考能力を有していると判断する。</p>			

